

古関裕而記念音楽祭とは…?

福島市が生んだ作曲家、故古関裕而氏の偉業を称え、永く氏の功績を後世に伝えとともに、古関メロディーの継承を目的として「古関裕而記念音楽祭2022」を開催します。

今年は連続テレビ小説「エール」で夏目千鶴子役を好演された小南満佑子さんと、歌唱指導やピアノ指導を担当したジャズ・ヴォーカルグループ「BREEZE」をお招きし、珠玉の古関メロディーの歌唱や演奏、楽しいトークショーによる鑑賞型音楽祭を開催いたします。

古関裕而 プロフィール

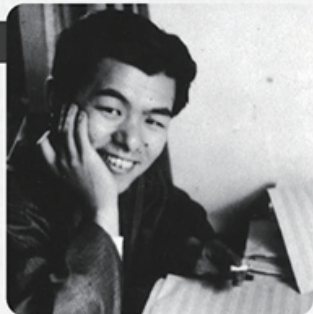
古関裕而(本名、古関勇治)は、明治42年福島市大町に生まれ、昭和5年9月に日本コロムビア(株)に作曲家として入社、以来、作曲活動を継続し、戦前においては「晩に祈る」「露堂の歌」等の歴史的的作品を残したほか、戦後の荒廃した社会の中においては「とんがり帽子」「長崎の鐘」等未来へ希望を抱かせる明るい歌謡作品を発表し多くの人々に愛唱されています。

さらに、菊田一夫氏とのコンビで昭和22年以降は放送作品に力をそそぎ、NHKラジオ・ドラマ「鐘の鳴る丘」「さくらんぼ大将」「君の名は」等の主題歌を発表し一世を風靡したことはあまりにも有名です。こうした数々の放送関係における業績により同28年NHK放送文化賞を受賞しました。

また、昭和39年アジアで初めて開催されました東京オリンピックの選手入場行進曲「オリンピック・マーチ」を作曲しました。

作曲作品総数は、約5,000曲にもおよび、スポーツ・ラジオドラマ・歌謡曲・演劇・校歌・社歌等、多岐にわたっています。こうした一連の功績によって昭和44年には紫綬褒章を受章しています。

また、昭和54年4月には福島市名誉市民第一号となり、その功績と栄誉をたたえられています。



出演者プロフィール Profile

コ ミ ナ ミ マ ユ コ 小南 満佑子

兵庫県出身。10歳から声楽を始め、国内および海外での演奏活動を行い、数多くの声楽コンクールにて入賞。

2015年ミュージカル「レ・ミゼラブル」で初舞台本格デビュー。以降ミュージカルを中心に活躍。2020年連続テレビ小説「エール」でドラマデビュー。ヒロインの良きライバル 夏目千鶴子役を演じ注目を集める。

主な出演作品は「レ・ミゼラブル」(コゼット役)、「Endless SHOCK」(ヒロイン:リカ役)、「タイタニック」(カイト・マクゴワン役)、「アリアジーンズ」(ハナ・キャンベル役)、「蜘蛛女のキス」(マルタ役)、「ラカージュ・オ・フォール 籠の中の道化たち」(ヒロイン:アンヌ役)等。今年9月〜10月上演「迷えた雷撃・パーシー・ジャクソン・ミュージカル」(ヒロイン:アナベス役)、2023年1月上演「キング・アーサー」(ヒロイン:グィネヴィア役)と多数出演を控える。

連続テレビ小説「エール」 夏目千鶴子役を好演♪



ヒロイン・古山音が学ぶ音楽学校の同級生。帝国コンクールの金賞を最年少で受賞した実力の持ち主。創立記念日に開かれる記念公演の選考会で音と主役の座を争う、良きライバルとなる。その後、留学を経て、ある場面で音と再会を果たす。



BREEZE ブリーズ

小管けいこ(ソプラノ)、田村麻由(アルト)、中村マナブ(テノール)、磯貝たかあき(バリトン)。声楽のボーカルグループ。1993年、ジャズシンガー後藤真子氏の門下生で結成し活動をスタート。グループ名の「BREEZE」はイラストレーターの和田誠氏にいただいたもの。レパートリーはジャズのスタンダードナンバーを中心に、ポップス、ミュージカル、日本の楽曲まで幅広く、海外公演もロサンゼルス、ハワイ、サンフランシスコ、中国、韓国、オランダなど数多く各地で好評を得る。

2020年4月〜11月放送の日本を代表する作曲家 古関裕而夫妻をモデルにした連続テレビ小説「エール」では歌唱指導とピアノ指導を担当。昭和歌謡、唱歌、クラシック声楽曲、オペラなどさまざまなジャンルの歌唱とピアノの指導にあたった。劇中歌である「晩秋の頃」を2021年2月に、「BREEZE〜古関裕而をうたう」を2021年4月に日本コロムビアからリリース。

